

ファイナリスト活動報告

最終審査会に進んだファイナリストのうち、3組が以下の活動に取り組んでいただきました。

ラーメン修行



西日野にじ学園 1年
坂口 旺大

ラーメンちゃん(四日市市)にラーメン修行を引き受けさせていただき、店長の指導のもと、5杯のオリジナルラーメンを作りました。



ラーメンちゃん
店長
速水 政利さん

ラーメンの勉強がんばっていますか？ 坂口くんのラーメン作りに打ち込むひたむきさがあれば、夢は必ず実現するはず！ その時は、おいしいラーメンを食べさせてくださいね！ 応援しています。がんばれ！ 坂口くん

活動を終えて

ぼくはラーメン修行をさせていただきました。めんをゆで、メンマ、チャーシュー、めんたいこなどを盛りつけて、背脂の入った、こってり濃厚などんごつ味の「レインボーラーメン」ができました。とてもおいしかったです。ありがとうございました。



鳥羽水族館
取締役飼育研究部長
三谷 伸也さん

生物を取り巻く環境への関心は世界的に見てもより一層高まって行くものと思います。
興味を持ったことはとことん調べ、問題提起していく姿勢は大切です。君を含めた若い世代の「がんばり」を期待しています。

活動を終えて

今回このような貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。自分の将来の夢がより明確になり、これからは夢にむけて今やるべきことに全力で取り組んで行きたいと思います。

世界青年の船で演奏

旭ヶ丘小学校
旭ヶ丘
リコーダークラブ

内閣府主催「世界青年の船」事業の歓迎レセプション
(津市)で、チリ・スウェーデンの外国青年24名たちに、「おもてなし」の演奏を行いました。



三重IYEO
(三重県青年国際交流機構)
浅井 夢帆さん

様々な種類のリコーダーを使った、皆さんのユニークでいきいきした演奏に海外青年も釘づけになり、感動のアンコールまで、盛り上がりましたね！ 今後も「音楽」という言葉を超えたコミュニケーションツールを使って、是非、世界中の人々との交流を続けていて下さいね！！

活動を終えて

はじめは、自分のリコーダー演奏も英語もどこまで通じるか不安で仕方なかったです。けれど、たくさんの拍手と優しい言葉をかけてもらえて、すごく嬉しかったです。次は、英語の勉強をしてもっともっと話せるようになりたいです。



活動レポート



みえの子ども応援プロジェクト第3期協賛者

情報システム・J・T(株)、三重日産自動車(株)、井村屋グループ(株)、岡三証券(株)津支店、JAグループ三重、(株)百五銀行、(株)三重銀行、(株)第三銀行
三重県職員信用組合、三重県信用金庫協会、三重交通グループホールディングス(株)、(株)ZTV、福道建設(株)、学校法人高田学苑、エイベックス(株)
アポロ興産(株)、(有)たましん、(株)赤福、御木本製薬(株)、第27回 日本外來小兒科学会年次集会

みえの子ども夢★実★現 応援PROJECT



最終審査会委員長からのコメント



四日市大学
総合政策学部教授
鬼頭 浩文さん

子どもの提案書を全部みましたが、どれも夢がキラキラと光っていました。そして、ファイナリストのプレゼン、あつい想いが伝わってきて、頼もしくて、ほんとうに三重の未来は明るいと思いました。
次はどんなワクワク・ドキドキに出会えるのか、楽しみになります!



孫正義育英財団一期生
矢口 太一さん

スペシャルソーターからのコメント

DREAM 1
「未来を創る不登校生の挑戦」

北星高校通信制
内山 泰葉

プロジェクトへの想い
『不登校生の孤独感を解消すること』と『将来の不安を取り除くこと』を意識して活動に取り組みました。

活動レポート1:対談

「不登校」をテーマに話を聞くコーナーで、ミスユニバース日本代表に選出されたモデル・タレントの加藤遊海さんにお話を伺いました! 加藤さんは中学校時代に不登校になってしまった経験をお持ちですが、その後親元を離れて島で生活したりとユニークな人生を送っています。

活動レポート2:井戸端会議

『不登校フェスタvol.1 不登校生の井戸端会議』では、不登校を経験した人と、その親、またアドバイザーとしてフリースクール三重シユーレの代表をお呼びして、『当時の悩み、また現在の悩み等を共有する』という場を作りました。

NPO法人フリースクール
三重シユーレ 代表
石山 佳秀さん

不登校の子どもたちが安心して育つ社会を作ることは大人の課題だと思いますが、その課題に高校生の当事者として取り組まれる方に会えてとても嬉しかったです。不登校を問題視しない多様性を認める社会を作りたいですね。

活動レポート3:講演会

内山さんの活動は、タウンマガジン『Joinfo mag』にも2回に渡り掲載されました。

活動を終えて

『不登校生の孤独感を解消すること』や『将来の不安を取り除くこと』のお手伝いができたと思います。プロジェクトを通じて得た、たくさんの学びと経験は、これから的人生に活きてくると思っています。

DREAM 2 「国宝指定高田本山のPRドラマ作成」

高田中学校 2年
TAKADA Morning & Girls♡



プロジェクトへの想い

国宝に認定された「高田本山」を舞台にしたドラマを撮影し、YOUTUBEやインターネットサイトを通じて世界に発信したい。

活動レポート2:僧侶インタビュー

「まずは高田本山のことを詳しく知ろう!!」ということで、高田本山の僧侶を訪ね、高田本山の歴史や文化、魅力などについてインタビューしました。



活動を終えて

萌:はじめて挑戦して、演技をするのは難しかったけど楽しかったです!!
華実:自分の住む場所について、様々なことを学べて良かったです。
あやか:ひとつのものを作り上げることが出来たことはいい思い出です!!
かな:地元の国宝を調べ、ドラマを作るという貴重な経験ができました。
ふみか:初めてでしたが、最後まで演じられて良かったです。

真宗高田派本山
僧侶
藤谷 知良さん

今回取材を受け、国宝となった高田山専修寺を沢山の人に知っていただきたいという気持ちが、強く伝わってきました。宗門校の皆さんPR活動をしていただけることは大変うれしく思います。

DREAM 3 「こども建築家展をやってみたい」

伊勢工業高校 3年
建築研究部



プロジェクトへの想い

柔軟な発想を持つ子どもたちと一緒に建築を学び、子どもたちが少しでも建築に興味を持ち、私たち自身も成長していきたい。

活動レポート3:スケッチ



「第3回 斎宮資料館でスケッチ」では、昔の建物の復元模型やジオラマ、昔の遊びを体验したり、スケッチを行い、歴史に触れました。

活動を終えて

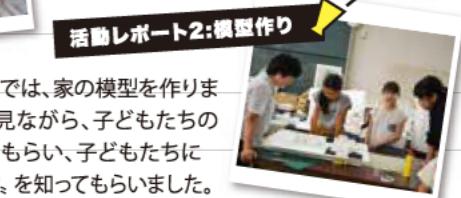
南:初めての体验でしたが、全員が作品を完成させることができました。
川北:常識に囚われない自由な思考は今後の活動において大変参考になるものでした。

建築家 高橋 徹さん

建築法規や構造にしばられない、自由な発想力を持って作品に取り組む子どもたちの姿を拝見していると、子どもの持つ独創性に大変驚かされました。この経験をバネにして、これからも活躍してください。楽しいひと時を、ありがとうございました。



「第1回 CGソフトを使ってみよう」では、CGソフトで「夢のお家」を設計してもらいました。子どもたちが設計した「夢のお家」は模型として立体化されます。



「第2回 模型を作ろう」では、家の模型を作りました。高校生の模型を見ながら、子どもたちの自由な発想で作成してもらい、子どもたちに「立体的に考える楽しさ」を知ってもらいました。



「第4回 ドキドキの発表会!」では、子どもたちが、高校生たちに説明する風景があちこちで見られました。